

# ウチヨース（巖）

訳詞【井上頼豊】  
作曲【ロシア民謡】

見よボルガ河 巖ひとつ  
こけ深く 面おおい  
そびえたつよ なが年月  
ゆるぎなく 静かに

□□□

頂には 草ひとつなく  
自由なる 風は吹き  
ここに宿る 荒鷺らは  
えものを 求めて飛び

頂をば きわめた者  
今までに 唯ひとり  
とこしなえに 忘るるなく  
その名は 巖と共に

思い出秘め 立てる巖  
その名こそ かのステパン  
今ボルガ河 偲ぶは誰  
いさお高き アタマン

広き国に今ひとりの  
闘う人のあらば  
自由のため その名かけて  
たたかう 勇士あらば

# ウチヨース(巖)

訳詞】井上頼豊  
作曲】ロシア民謡

1.

見よボルガ河 巖(いわお)ひとつ

こけ深く 面(おも) おおい

そびえたつよ なが年月

ゆるぎなく 静かに

2.

頂には 草ひとつなく

自由なる 風は吹き

ここに宿る 荒鷲らは

えものを 求めて飛ぶ

□□■

# ウチヨース(巖)

訳詞】井上頼豊  
作曲】ロシア民謡

□■□

3.

頂をば きわめた者

今までに 唯ひとり

とこしなえに 忘るるなく

その名は 巖と共に

4.

思い出秘め 立てる巖

その名こそ かのステパン

今ボルガ河 偲ぶは誰

いさお高き アタマン

# ウチヨース（巖）

訳詞【井上頼豊】  
作曲【ロシア民謡】

5.

■ ■ ■  
広き国に今ひとりの

闘う人のあらば

自由のため その名かけて

たたかう 勇士あらば